

2017 年 8 月 24 日 新日鉄住金ソリューションズ株式会社

矢崎総業、強固なグローバル経営基盤に向けて NSSOL へ IT インフラを移管

IT アウトソーシングサービス「NSFITOS」により、「3 割の業務効率化」と「IT 部門の役割」を変革

新日鉄住金ソリューションズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:謝敷 宗敬、以下 NSSOL)は、矢崎総業株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:矢崎 信二、以下 矢崎総業)にIT インフラの包括的アウトソーシングサービス「NSFITOS」(エヌエスフィットス)を提供しました。NSSOL は矢崎総業に北九州データセンター、マネージド・クラウドサービス absonne(アブソンヌ)、運用アウトソースを包括的に提供。これにより矢崎総業はシステムの可用性の向上に加え、IT インフラの保守・運用に従事する社員の約3割を「業務の改革・改善を推進する役割」にシフトすることが可能になりました。

自動車用ワイヤーハーネスで世界トップクラスのシェアを誇る矢崎グループは、2017 年 8 月現在、世界 46 カ国に拠点を構え、自動車部品や電線、ガス機器、太陽熱利用機器、空調機器などを開発・製造・販売しています。同社は静岡県裾野市に自社施設としてプライマリデータセンターを構えていましたが、可用性や地理的条件のリスクから BCP(事業継続計画)対策を強化するため、他所への移設を検討していました。同時に、同社はグローバルな経営情報に基づく意思決定のスピードをさらに高めるため、業務の改革・改善を進めていました。その IT 人材を確保するためにも、同社の IT 部門では社員の役割と業務のあり方を見直す必要がありました。

上記の課題を解決するために、IT インフラの運用・保守、新鋭データセンター、クラウドサービスを包括的に提供する NSSOL の IT アウトソーシングサービス「NSFITOS」を導入。地理的要件やマルチクラウド対応などから北九州データセンターを選定し、それに伴い、柔軟にリソースを調達できることからハウジングではなくマネージド・クラウドサービス absonne を採用。2016 年より新規システムの稼働を absonne にて開始し、自社データセンターからの移設を段階的に実施しており、現在基幹システムなど 150VM 規模のシステムを安定稼働させています。



また、NSSOL は NSFITOS の業務アセスメントにより、IT 部門一人ひとりのコア業務(企画など)とノンコア業務(保守・運用など)に費やす業務量を詳細に調査、分析。そのうえで矢崎総業は IT 部門のインフラとサービスデスク業務で矢崎総業の社員が担っていたノンコア業務を NSSOL に全面的に移管しました。NSSOL に移管したノンコア業務の対象は、400 台以上の仮想サーバー管理、国内外で約 240 拠点となるネットワーク管理、国内 2 万台以上のパソコンに対するセキュリティ管理、個別製品を担当する各社(サプライヤ)との調整など広範囲に及びます。

2017 年 8 月現在、運用移管と安定稼働を実現しており、今後 NSSOL は「運用全体の業務効率化」に向けて各サプライヤと連携した改善活動を進めていきます。NSSOL へのアウトソースにより、矢崎総業はシステムの可用性の向上に加え、現行業務の改善や新たな施策への対応を強化し、全社的な業務改革プロジェクトへ人材を振り向けることが可能となりました。

今後も NSSOL はお客様の IT パートナーとして企業価値向上に貢献するべく、時代の変化に対応した最適なソリューションを提供して参ります。

【本記事に関するお問い合わせ先】

IT インフラソリューション事業本部 営業本部 マーケティング部 TEL: 0120-42-1255 E-mail: iii-market@jp.nssol.nssmc.com

【報道関係お問い合わせ先】

総務部 広報·IR 室 鹿島 TEL: 03-5117-5532 E-mail: press@jp.nssol.nssmc.com

・NSSOL、NS Solutions、NS(ロゴ)、NSFITOS、absonne は、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の登録商標です。

・本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。